市高だより　第 60 号　2015.1.25　発行　伊丹市立高等学校

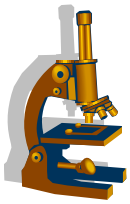
〒664-0027 伊丹市池尻 7-108　TEL 072-772-8568　FAX 072-770-8979

学校紹介　～その 60～

☞２学期終業式

12 月 24 日(水)に終業式を行いました。

校長先生から、ある大学で取り組まれているバイオコークス研究についてお話がありました。



バイオコークスの研究は、東日本大震災で放射能に汚染した植物やがれきを加工し、燃焼させることで大きなエネルギーを得るとともに、灰にして処分場の縮小を図るためのもので、研究を担当した教授は「予算が少ない中大変だったが、失敗しても成功しても、その時その時を楽しみながら取り組んだので苦しいとは思わなかった。現状に満足せず目標を持って頑張ることでモチベーションを保つことができた」と話されたそうです。

「卒業しても目標を持ち続けて欲しい。そして、その時その時を楽しみながら努力を続けて欲しい」卒業を控えた４年生達は、真剣に校長先生の話を聞いていました。

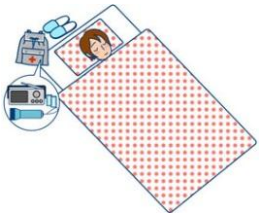
終業式に引き続いて行われた表彰式では、各種検定の合格者や、市高だより５８号でも紹介した「地区衛生組織活動推進功労団体」感謝状が披露されました。

☞石川君が「元気 UP じんけん」に掲載されました

生活体験発大会での石川君の発表内容が、「元気 UP じんけん」に掲載されました。兵庫県人権教育研究協議会が発行するこの冊子は、１月１２日(月)の成人の日に兵庫県下で行われる成人式で配布されます。お手にする機会がありましたら、是非ご一読ください。

☞３学期始業式

１月８日(木)、マルチメディアルームで始業式が行われました。校長先生から、「今年は阪神淡路大震災から２０年目にあたる年。防災意識は『自分は大丈夫』という感覚の中では芽生えない。自分の命は自分で守る、という強い思いを持ってもらいたい」というお話がありました。



（消防庁ホームページより）

☞冬季遠足について

１月９日(金)、冬季遠足（ＵＳＪ）に行ってきました。

年明け早々ということもあり、特に午前中は大変すいていました。人気のハリーポッターエリアもご

覧の通り。
　生徒たちは最後の遠足を満喫したようです。

ハリーポッターエリア

ジュラシック・パーク・ザ・ライド

☞防災講演会について

　１月１０日(土)に、産業・情報センターで防災講演会を実施しました。災害に対する心構えや、防災・減災について考えてもらう機会として、認定 NPO 法人日本レスキュー協会の安隨隊員に講演をしていただきました。

　安隨隊員はレスキュー犬とともに東日本大震災や広島の土砂災害などの災害現場に赴き、活躍されている災害救助犬訓練士で、テレビや新聞でも多く取り上げられています。講演の最後に、「現場に行って強く思うのは、日頃の備えの重要さです。しっかりした防災意識を持っていれば自分の身を守ることが十分可能です。阪神淡路大震災で亡くなった方の多くは圧死です。寝ている周りにタンス等の家具はありませんか。一階で寝ている人はいませんか。寝ているときに家具が倒れたり、建物が崩壊したりしたとき、逃げることができますか。寝る場所を安全な場所に変えることも防災や減災につながるのです」と話されました。

１月の行事予定

１月２５日（日）……全商簿記実務検定試験
　　２６日（月）……カウンセリング
　　２８日（水）……４年生登校日・大掃除

２月の行事予定

２月　１日（日）……全商商業経済検定試験
　　２日（月）……カウンセリング
　　７日（土）……全商ビジネス文書実務検定
　　９日（月）……カウンセリング
　　１６日（月）……カウンセリング
　　２０日（金）……職員室移転作業

※２月２５日（水）より市高職員室が伊丹市総合教育センター３階に移転します

編集後記

　神戸に向かう列車の中で何気なく景色を眺めていたとき、車窓に映る町並みと２０年前のあの壊滅的な町の姿が重なって見えました。
　復興を遂げた「人の力」のすごさ。震災を知らない世代がそこに暮らしていることの「不思議」。２０年という年月の長さを改めて感じるできごとでした。